



首都圏情報コーナー

第8回 産業振興フォーラム開催

春一番が報じられたあとの、去る2月27日、第8回産業振興フォーラムが東京原宿・表参道の新潟館・ネスパス会議室で開催された。今回は、老人福祉の分野で活躍されておられる経営者をお迎えし、70名に及ぶ参加者が集い熱心な討議が行われた。

首都圏佐渡連合会 摩尼義晴会長の開会の挨拶に始まり、初参加された甲斐元也副市長が「佐渡市の状況」として、①佐渡島内高等学校卒業生の就職内定率「日本一 94%」 ②佐渡市将来ビジョン ③一次産業の振興と他産業との連携 ④佐渡観光客誘致目標80万人 ⑤平成22年度トキ2回の放鳥&佐渡空港の見通し等、盛りたくさんの紹介をされた。

基調講演として、有料老人ホーム大手26社に入る株式会社ベストライフ社主 長井博實氏（旧小木町出身）より「老人福祉とふるさと」と題した講演が行われた。北海道から九州まで、全国で100施設に及ぶ規模の企業経営方針の解説が行われた。今年度以降、14施設を上回る拡大計画が紹介された。また、ふるさと佐渡の産業振興に積極的な提言がなされた。引き続き、佐藤一郎福祉保健部高齢福祉課課長より佐渡市の老人福祉および介護の現状と今後の計画について解説された。第2部の質疑応答では、佐渡の振興に対する活発な意見交換がなされた。これらの講演内容は、後日「講演記録」として発行され、佐渡市立中央図書館に寄贈される。皆様の閲覧が期待される。



(文責：佐渡市東京事務所 榎谷端夫)

佐渡市在住の方200名ご招待!



Jリーグディビジョン1 第10節

アルビレックス新潟 対 横浜F・マリノス

日時 5月5日(水・祝) 午後4時試合開始
会場 東北電力ビッグスワンスタジアム (Sスタンド2層目自由席) ※状況により他の座席をご案内する場合があります

応募方法 往復ハガキの往信裏面に ①5月5日横浜戦 ②住所 ③氏名・年齢 ④電話番号 ⑤チケットの希望枚数 (3枚まで) ⑥後援会資料請求 (する・しない) を記載し、返信用表面に返信先 (ご自分) の住所・氏名をご記入の上、あて先に送付してください。

※往復ハガキは各自ご用意ください。
※応募は、1世帯につき1通限り有効。
応募多数の場合は抽選。

応募期限 4月26日(月) 必着
受け渡し ご招待の可否を返信用ハガキでお知らせします (4月28日(水)頃の予定)。電話でのお問い合わせにはお答えできません。観戦当日は、返信ハガキをご持参の上、スタジアムの「アルビレックス新潟後援会テント」でチケットとお引換えください。

あて先 〒950-0954
新潟市中央区美咲町2-1-10 アルビレックス新潟後援会「試合観戦ご招待」係

お問い合わせ アルビレックス新潟後援会
☎025-282-0011 (国井)

オフィシャルホームページ
<http://www.albirex.co.jp/>

【往復はがき記入例】

※はがきは見開きの状態です。

往信		950-0954 アルビレックス新潟後援会 試合観戦ご招待係 審中 〒950-0954 新潟市中央区美咲町2-1-10 5/5 横浜	21110 まで差し出してください。 恐れ入りますが、必ず白紙のまま 願ってご記入頂くと、内容が差し上げられない場合があります。 この面は「招待」に関する重要情報が記述されます。
返信		950-0954 佐渡市〇〇町〇〇〇 後援 花子 行 例	15/5 横浜 2〒950-0954 佐渡市〇〇町〇〇〇 3後援 花子 20歳 40256-00-△△△△ 5希望枚数(3枚まで) 6後援会資料請求(任意) <small>ご希望の方は空白部分に「希望する」とご記入下さい。</small>



午前中は宿根木で白山丸の帆上げに参加していたので、午後からフォーラムでした。やはりなんといいところでも航空路が無いのが、皆さんの一様に指摘されるのでした。その後の天気模様で船の便が怪しいので、超多忙のパネラーの方々は船の揺れを心配しながら、急いで両津に向かわれました。

参加されました。この提唱者である作家であり、酒田市美術館館長でもある石川好氏も来訪し、前政権での国土交通省大臣の冬柴鉄三氏や佐渡ファンで知られ、ロシアの日本領事(つい最近まで新潟勤務)のクラコフ・ワシリー氏(今は札幌領事館)など、多くの著名な研究者が参加されました。

北前船寄港地フォーラム
3月21日、小木地区のあゆす会館で第6回北前船寄港地フォーラム in 佐渡が「今、佐渡観光に求められるもの」と題して開催されました。

随想
ゆめ飛行
佐渡市長 高野宏一郎
No. 42